

令和6年度第1回狭山市スポーツ推進審議会会議録

開催日時 令和6年6月25日（火）
19時から20時10分まで

開催場所 狭山市役所603、604会議室

出席者 池森委員、木谷委員、太田委員、鈴木委員、大野委員、山崎委員、宮坂委員、梅村委員、芝田委員

欠席者 稲葉委員

事務局 滝嶋教育長、五十嵐生涯学習部長、河井スポーツ振興課長、伊吹主幹、木村主任

傍聴者 なし

議 題

(1) 令和5年度社会体育関連事業報告について

【資料1】 令和5年度社会体育関連事業実績報告を基に説明をした。

質 疑

委 員 総合型スポーツクラブの拡充について、現存する市内で唯一のクラブは総合型としての機能が満足な形ではないと思われる。日本スポーツ協会からは、地域のスポーツ協会から人材を集めて活動をすることが求められている。狭山市でもスポーツ協会は組織されているが、所属団体や活動内容の概要が市民には周知されていない。今後、どのような課題をもってどのように進めていこうと考えているのか伺いたい。

事務局 今後の狭山市の発展においても、これからはじまる部活動地域移行という観点からも総合型地域スポーツクラブは必要な団体のひとつと考えている。任意団体である狭山市スポーツ協会には HP などの情報発信ツールをもっておらず、市民周知のために狭山市スポーツ協会 HP の作成が急務となった場合は、事務局である狭山市と狭山市スポーツ協会の役員とで協議・検討を進めていくこととなる。

総合型地域スポーツクラブの拡充のためには、中心となる人物や団体がいないとクラブが立ち上がらない。まずは、スポーツ団体へ総合型地域スポーツクラブに関する知識と理解を深めるような動きが今後必要になってくると考えている。

委 員 総合型地域スポーツクラブは広い地域において 1 か所ではなく複数か所で対応することが理想であると考え。HP などで情報を発信することも、市民の人たちが情報収集する大切な機会となるので整備を進めていただきたい。

委 員 さやま CITY ゴルフ大会の募集方法がオンライン申込に変化するなど、ICT を活用した事業運営は多くの市民にスポーツの活動機会を提供する素

晴らしい取り組みであると感じた。今後も ICT を活用した事業運営を心がけて欲しい。

委員 西武文理大学ラクロス部との共同事業によるラクロス教室など、マイナースポーツを体験することは、スポーツの多様性を広めるきっかけにも繋がり、このような体験の提供を今後も継続していただきたい。フラッグフットボールという種目も注目されているスポーツで、今後導入の検討をしていただきたい。

事務局 新たな種目の導入は事業計画を立てる中で協議をしている。新たな競技や種目について、事務局としてすべてを把握できているわけではないため、委員の皆様からも紹介していただき情報を共有しながら計画を立てていきたい。

委員 市内小中学校のグラウンドの人口芝化を検討していただきたい。良い環境でスポーツをすることは、プレーの向上や怪我の予防に繋がる。大きな費用がかかると思われるが、今後の検討項目の 1 つとして検討していただきたい。

事務局 狭山市内の学校グラウンドはすべて土のグラウンドであり、学校グラウンドの人口芝化については全国的に実施が増えていることは承知している。予算や財源の確保など課題は多いところであるが、とても貴重な意見であり来年度の教育振興基本計画策定に向けて慎重に検討しながら決めていきたい。スポーツ振興くじの活用による財源の確保などについても情報収集していく。

委員 屋外グラウンドの経年劣化が目立っており、グラウンドのメンテナンスを今後の計画に盛り込んでほしい。サッカーグラウンドでは、コートの表面が波打っている状況。野球場・ソフトボール場のグラウンドでは、水捌けが悪く前日の雨により活動ができない場合がある。雨水処理の対策をするなどグラウンドの水捌けを向上させていただきたい。

奥富運動公園付近では河川工事が進んで整備が進む中、以前にあった駐車スペースがなくなってしまった。既存の駐車場だけでは駐車台数が不足している。何らかの対策を考えていただきたい。

事務局 頂いた意見を所管へ報告し、要望の共有をさせていただく。

委員 体育館についても整備を進めていただきたい。高齢者が増え、子供たちも暑さ寒さに弱くなってきている。避難場所の点についても考慮し、冷暖房の設置を要望する。横田基地にある体育館の設備を見学したが圧倒された。子供たちや高齢者のために体育館整備の検討をお願いしたい。

事務局 総合体育館については、指定避難所に指定されているため冷暖房の設置は急務である。しかし、既存の施設に冷暖房の設備を導入しても冷房効率が悪くランニングコストが高く発生する場合がある。市民総合体育館の大規模改修の際に設備・機能の計画を盛り込み、利用者が使いやすい施設に向けた改修を考えていきたい。

- 委員 小学校の体育館への冷暖房の設置は検討しているのか
- 事務局 各小中学校には今年度から試行的に冷風機を2台ずつ設置している。しかしながら、2台では体育館全体を冷やすことは難しく、今後の対策については検討が必要と考えている。
- 委員 施設の別部屋にクールルームを設けるなど、一時的に体温を下げるようなスペースを作ることも必要なのではないか。
- 事務局 クールルームに近い想定として冷風機を導入した経緯がある。冷風機の近くに行けば一時的に体を冷やすことができるため、夏季限定で設置している。

議 題

(2) 令和6年度社会体育関連事業計画について

【資料2】 令和6年度社会体育関連事業計画を基に説明をした。

質 疑

- 委員 市をあげて地元スポーツ・プロスポーツを応援するような活動はないのか
- 事務局 ちふれA S エルフエン埼玉は、狭山市のチームが母体となった女子プロサッカーチームであり毎シーズン応援している。また市内企業であるセコム株式会社のラグビー部「セコムラグッツ」が国内最高峰リーグに参入することが決定しており、今後市をあげて応援する体制を作っていきたいと考えている。

【会議資料】

- ・ 令和6年度第1回狭山市スポーツ推進審議会 次第
- ・ 狭山市スポーツ審議会委員名簿
- ・ 第3次狭山市教育振興基本計画【抜粋】
- ・ 令和5年度社会体育関連事業実績報告
- ・ 令和6年度社会体育関連事業計画